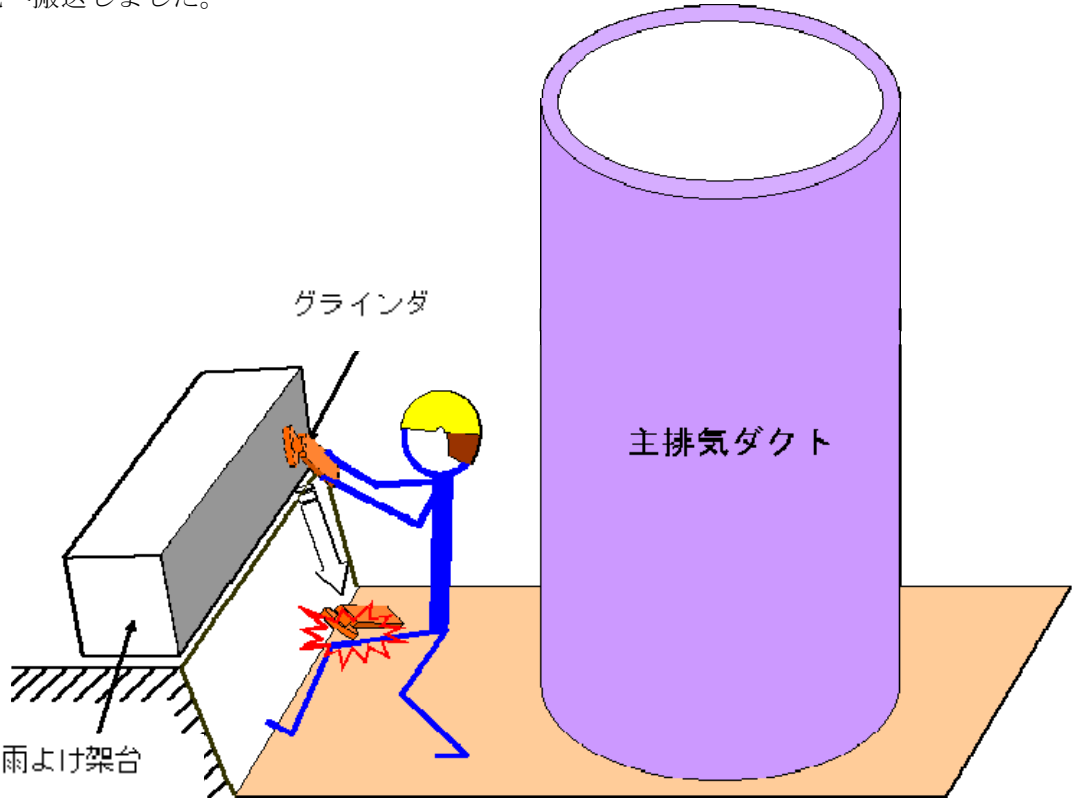
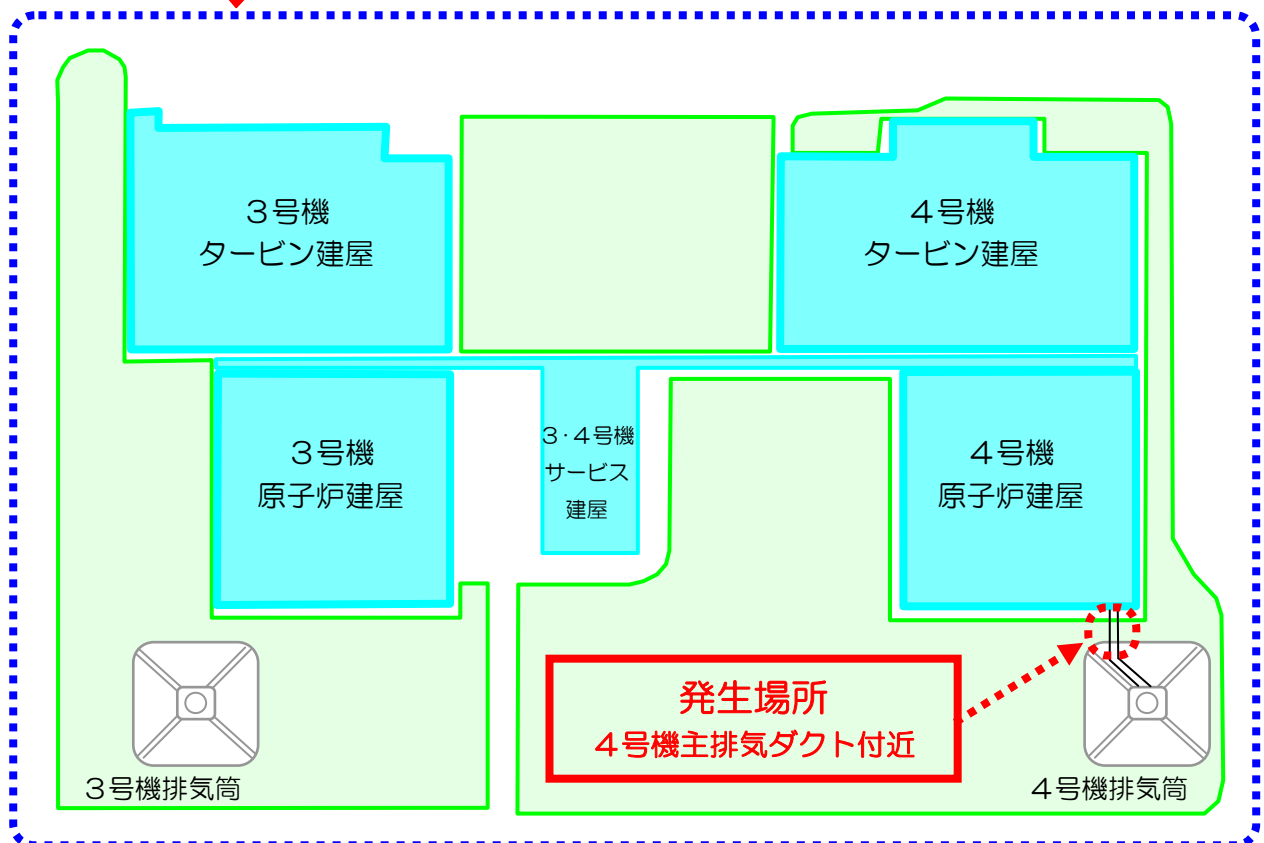
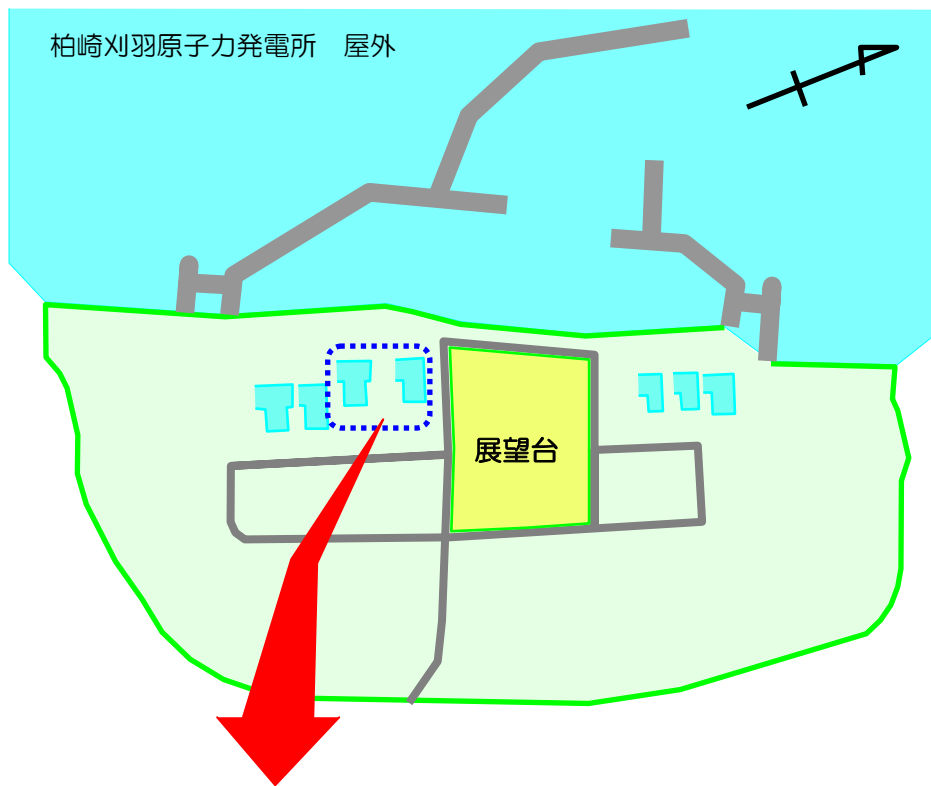


区分：Ⅲ

号機	4号機	
件名	主排気ダクト付近（屋外）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>平成 22 年 6 月 4 日午前 0 時 53 分頃、4 号機の主排気ダクト付近（屋外）において、主排気ダクトの雨よけ取り付け工事を行っていた際、グラインダを使用して研磨作業を実施していた協力企業作業員が、グラインダを誤って落下させて、グラインダが作業員の腹部と右足大腿部に接触し、右大腿部に切り傷（約 5 cm）を負ったため、業務車で病院へ搬送しました。</p> 	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>診察の結果、腹部挫傷ならびに右大腿部切創と診断され、右大腿部の縫合処置を受けました。</p> <p>今回の事例を当社社員や協力企業作業員に対して周知するとともに、グラインダを使用した作業における怪我の防止について再徹底いたします。</p>	

4号機主排気ダクト付近（屋外）におけるけが人の発生について



柏崎刈羽原子力発電所 4号機 屋外